

## 第36回

# 浮いて滑ってホバークラフト

### 登場人物紹介



**ハジメ君** (中学2年生)  
テレビで紹介されたロボットに心を奪われ、ロボットを作ろうと決意。近所に住む家庭教師のツクルさんに相談する。



**ツクルさん** (工学系大学2年生)  
ロボットのために大学へ通い、サークルもロボット研究部に所属。ハジメ君に、ロボット作りについて相談される。

## なぜなぜ「コレ、な〜んだ?」

ねえ、ツクル兄ちゃん。

なんだい? ハジメ君。

乗り物の博物館に行ったら、なんだか見慣れないものが展示されていたよ。動くんだけど、車輪でもクローラでもないんだ。

なぜなぜみたいだね。それだけだと、まだわからないなあ。もう少しヒントをくれないかい?

えーと、大きなプロペラがあって、車輪の代わりに大きなスカートみたいなものが付いていたよ (図1)。

わかった、それは「ホバークラフト」だね。たしかに見る機会が少ないから、珍しいかもしれないね。

## ホバークラフトって?

へえ〜、「ホバークラフト」っていうんだ。地面に当たる部分にはタイヤがないけど、どうやって動くの?

これまでに作ってきたロボットと大きく違う点は、「ホバークラフトは宙に浮いている」ってことなんだ。だから、タイヤもクローラも必要ない。

「浮いている」って! だけど、実際に動いている映像を見たけど、地面の上で動いていたよ?

「浮いている」って言っても、ほんのわずかな高さだけだね。えーと、ハジメ君は「エアホッケー」っていうゲームを知ってるかい? ゲームセンターで見かける、丸いパックを相手のゴール目がけて打ち合うゲームなんだけど (図2)。

やったことあるよ。プラスチックのパックが面白いように滑って、気持ちいいよね。横の壁にぶつかるときの角度を見極めるのがコツだよ。

まあまあ、ハジメ君が上手なのはわかったから。実は、「ホバークラフト」と「エアホッケー」はしくみが一緒なんだけど、気がついたかな?

ええ〜!? だって、エアホッケーのパックには、プロペラもスカートも付いていないよ?

たしかにエアホッケーのパックはただの丸い板だ。じゃあ、逆に質問するけど、なんでパックはあんなに滑るのかな? 実は、エアホッケーのフィールドには小さな穴がたくさんあいていて、常に空気 (= エア) が噴き出しているんだ。そして、パックはその空気力で浮いているんだよ (図3)。

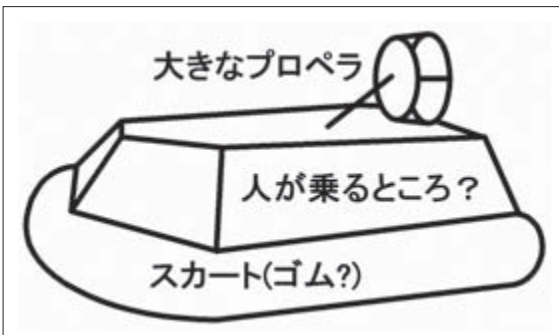
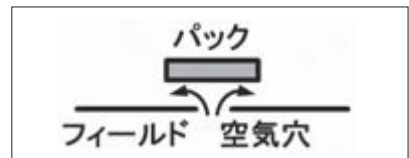


図1 ハジメ君の見た謎の乗り物

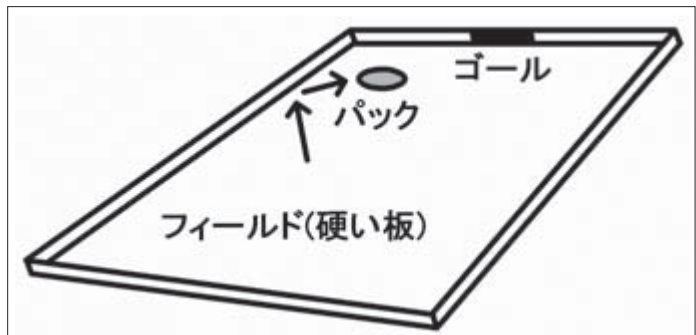


図2 エアホッケー